

調布教会 教会学校 週報

2026年度 みことば

「主を喜びとすることこそ、あなたがたの力であるからだ。」ネヘミヤ記 8章10節c



テーマ 「 神様と仲良くなろう 」

教会学校礼拝プログラム

2026年 4月12日

前 奏

*賛 美

「しゅのふっかつ、ハレルヤ」 こどもさんびか改定版 91

お祈り

天の愛するお父さん、あなたは、日々の出来事や人の口をとおして語られます。「私は、あなたがたの間を巡る（レビ26:12-13）」とされているからです。私は、あなたの言葉を探します。そして私は、あなたの教えを伝えます。神が土の塵から人を形づくられたように、私の証しの言葉によって人々の心にあなたを形づくるのが、私たちの喜びだからです。アーメン。

聖 書

創世記 1章1～13節 旧約聖書p. 1

交読詩編

交読詩編（2） 詩編8より p. 201

説 教

「受けるよりは与えるほうが幸いである」

『聖書』は、「光あれ」という御言葉から始まります。神は、7日間をかけて天地を創造され、第1の日には、「光」を現わされました。私たちの目に映る空や海、山や草木、生き物は、神が造られたものです。

また、神は、土の塵から人を形づくられました。この塵を集めると、丘となります。もっと集めると山となります。塵が足りないと、谷となります。神は、塵を集めた「地」や「人」に、どのようにあってほしいと願っておられるのでしょうか。本日は、「光」や「塵」について、『聖書』の言葉を集めながら、御心を深めていきたいと思います。アーメン。

暗証聖句

神は光を見てよしとされた。神は光と闇を分け、光を昼と呼び、闇を夜と呼ばれた。夕べがあり、朝があった。第1の日である。（創世記 1章4-5節）

黙想タイム

*賛 美

「うれしい たのしい」 教会学校さんびか 37

献金と感謝の祈り 24-1

主の祈り

天にまします我らの父よ。願わくは御名をあげさせたまえ。御国を来たせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を今日も与えたまえ。我らに罪を犯すものを我らが赦すごとく、我らの罪をも赦したまえ。我らを試みにあわせず、悪より救いくださいたまえ。国と力と栄えとは、限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

お知らせ

裏面に記載

*賛 美

36 いまでかけよう

*祝 福

八木浩史 牧師

後 奏

- 教会学校の課題** ① 「神の家族」として、調布教会に繋がろう、② 友のために祈ろう、
③ 災害や戦禍の中にある人々のために祈ろう、④ 調布教会創立 80 周年を祝おう。

今月・来月の予定			
4月		5月	
5日	イースター礼拝（合同礼拝）	3日	5月のお誕生日会
12日	4月のお誕生日会	10日	母の日礼拝（合同礼拝）、保護者会
19日		17日	
26日	5月の賛美練習、ね羊さんと御心探索 定期教会総会	24日	ペンテコステ礼拝（合同礼拝）
		31日	6月の賛美練習 遠足予定

本日のお知らせ

- ・主日礼拝前半の「子ども説教」への出席をお待ちしています。
- ・教会に来られない時は、LINE を利用して家庭礼拝をお献げしましょう。

メモ

<さんび>

しゅのふっかつ、ハレルヤ

1. しゅのふっかつハレルヤ ほめうたえハレルヤ
はかもしもうれいも うちやぶるしゅイエスよ
しのとげさえほろぼし ひとのつみをあがなう

*1~4. しゅのふっかつハレルヤ うたごえはハレルヤ
2. はかふさくいわさえ みっかめにのけられ
しをこえていのちへ しゅはしよりおさめた
しのとげさえほろぼし ひとのつみをあがなう *
3. はかにたつてんしが よろこびをしらせる
「おそれるなしゅイエスは ここにはおられない
しゅをつつたころもが まるめられているだけ」 *
4. 「さあいつて このしらせを でしたちにつげなさい
しゅはふっかつなされた われらはすくわれた」
しのとげさえほろぼし ひとのつみをあがなう *



うれしいたのしい

1. うれしいたのしい よみがえりのひ
みんなてうたおう たたえのうたを
じゅうじかにつかれた みこイエスさまは
あくまをたおして しにかちました
2. いのちをあたえる みこイエスさまは
このよのやみよに かがやくひかり
ほろびのみちをー さまようものよ
主イエスのみまえに ひれふりましょう
3. ハレルヤたたえよ よみがえりの主
みんなていっしょに みまえにてましよう
どうといすくいのみこイエスさまは
いのちのみくにに みちびかれます

